

二中から観音高校への改革期の卒業年次について

戦後の学制改革により二中22回生から25回生は、入学は同年でも卒業年次および卒業資格が異なる方がいます。また、学制改革時に他校より転入された方、戦後の混迷した世相により進級の遅れや志し半ばで学校を去った方、学区制により転校を強要させられた方など、この時期の同窓会名簿は判りにくいものになっています。名簿記載回数は二中は入学年次、観音高校は卒業年次により分けられており、二中23回生から25回生は二中と観音高校の両方に名前が記載されている方がいます。詳細な説明を以下に記します。

主な出来事

- 昭和22年 学制改革、6・3・3・4制公布。新制中学の発足に伴い募集中止。
 昭和23年5月 広島県立広島第二中学校は広島県芸陽高等学校に改称。
 (全日制普通科、定時制普通科、併設中学校)
 昭和24年4月 広島県芸陽高等学校は閉校。広島県立広島観音高等学校が発足。
 (全日制普通科・家庭科・商業科、定時制普通科)
 広島県立広島商業高等学校・広島市商業学校(広島市造船工業学校)より商業科編入。
 昭和25年3月 広島県立広島観音高等学校第1回卒業式。現在地(旧広島市商業学校)に移転。

卒業年次と卒業資格

●二中22回生(昭和18年入学)

- 昭和23年 **A** 二中(第22回)卒業
 志望者は芸陽高校3学年に編入
 昭和24年 **B** 芸陽高校(第1回)卒業

●二中24回生(昭和20年入学)

- 昭和23年 **E** 芸陽高校併設中学校(第1回)修了
 志望者は芸陽高校1学年に編入
 昭和24年 **F** 芸陽高校(1学年)修了
 志望者は観音高校2学年に編入
 昭和26年 **G** 観音高校(第2回)卒業

●二中23回生(昭和19年入学)

- 昭和23年 芸陽高校2学年に編入
 昭和24年 **C** 芸陽高校(2学年)修了
 志望者は観音高校3学年に編入
 昭和25年 **D** 観音高校(第1回)卒業

●二中25回生(昭和21年入学)

- 昭和23年 芸陽高校併設中学校3学年に編入
 昭和24年 **H** 芸陽高校併設中学校(第2回)修了
 志望者は観音高校1学年に編入
 昭和27年 **I** 観音高校(第3回)卒業

記号の**A**～**I**は卒業(修了)時期と資格。(修了とは卒業に準じる意味で正式名称ではありません)下に参照年表

	昭和18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
二中22回生(S18入学)	二中①	二中②	二中③	二中④	二中⑤	A 芸高③	B			
二中23回生(S19入学)		二中①	二中②	二中③	二中④	C 芸高②	D 観音③			
二中24回生(S20入学)			二中①	二中②	二中③	E 芸高①	F 観音②	G 観音③		
二中25回生(S21入学)				二中①	二中②	H 芸中③	I 観音①	観音②	観音③	

[二中]第二中学校・[芸高]芸陽高等学校・[観音]観音高等学校・[芸中]芸陽高等学校併設中学校・丸囲数字は学年

名簿記載人数

	二 中	芸陽高中	観音1回	観音2回	観音3回
二中21回以前		(1 1)	1		
二中22回生(昭和18年入学)	3 5 1	(1 6 0)			
二中23回生(昭和19年入学)	3 3 8	(2 4 0)	5 4		1
二中24回生(昭和20年入学)	5 3 6	(2 2 7)		1 7	1
二中25回生(昭和21年入学)	2 8 9	(2 8 3)			3 2
回数不明者		(6 4)			

同窓会名簿には芸陽高等学校および併設中学校の卒業生は二中のそれぞれの欄に記載されています。上記人数の集計には出来るだけ正確を期したつもりですが、誤りが有った場合はご容赦を願います。